



ボスニア洪水被災支援

A M D A 岡山で街頭募金

今月中旬、集中豪雨 発生したボスニア・ヘルツェゴビナの被災者による大規模洪水が

ボスニア・ヘルツェゴビナの被災者支援のため行われた街頭募金。岡山市北区本町

支援のため、職員が現地入りしている国際医療ボランティアA M D A（本部・岡山市北区伊福町）は26日、岡山高島屋（同本町）前で、活動費に充てるための街頭募金を行った。

職員やボランティア計11人が参加。募金箱を手に協力を呼び掛けると通行人が次々と善意を寄せた。A M D A広報室の谷佳世さん（39）は「たくさんの人に協力してもらい、ありがたい」と話した。

A M D Aによると、洪水で約150万人が被災。現地の医師と連携した医療、物資両面の支援に向け看護師1人を派遣している。

（平田亜沙美）